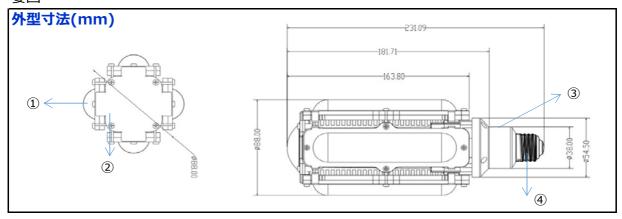
仕様書

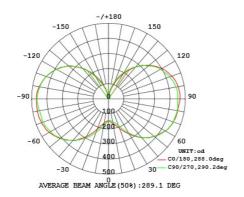
承認図

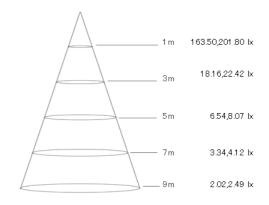
| 製品名 | LED コーンライト |
|-----|---------------|
| 型番 | LINDA-CORN-40 |

姿図



配光曲線および照度図





電気特性・製品仕様

| 定格入力電圧(V) | 入力電流(A) | 消費電力(W) | 周波数(Hz) |
|-----------|---------|---------|---------|
| 100 | 0.42 | 40 | 50/60 |
| 200 | 0.21 | 40 | 50/60 |

| 1 | カバー | PC | 演色性 | Ra80 | 動作温度 | マイナス20から40℃ |
|---------|-------|-----------|----------------------|--------|------|-------------|
| 2 | 本体 | AL1070 | 重量(g) | 830±10 | 保存温度 | マイナス20から60℃ |
| 3 | ベース | PBTプラスチック | 色温度(K) | 5000 | 口金 | E26/E39 |
| 4 | ソケット | CuNi | 配光角 | 360° | 電源 | 内蔵 |
| 力率 | >0.95 | | ※クリアタイプ、乳白色タイプがございます | | | |
| 全光束(lm) | 4,500 | | PSE·RoHS規格準拠 | | | |
| 承認 | 検印 | 製図 | 販売会社 | | | |
| 林 | 開発 | 浜田 | | プライム・ | スター株 | 式会社 |

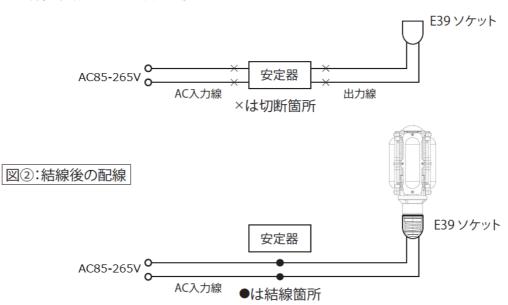
承認日:2015年4月27日

施工説明書

- 1. 配線の際は必ず電源を切ってください。
- 2. 現状設置されている水銀灯安定器へのAC入力線と、安定器から水銀灯ソケットへの出力線 を図①のように切断してください
- 3. 切断したAC入力線と水銀灯ソケットのリード線を図②のように接続してください。 接続には終端接続用スリーブを用いてください。スリーブは電線数に見合ったものを選定して ください。

図①:現行の配線と切断箇所

※水銀灯の種類により回路が異なる場合があります





安全上のご注意

器具を安全に仕様していただくためには、カタログや取扱説明書等を参照していただく 必要があります。くわしくは、プライム・スターまでお問い合わせください。

取扱説明書

◆器具の配線工事は必ず工事店、電器店(有資格者)などがおこなってください。資格のない人の配線工事は法律で 禁止されています。

施工説明 施工者様へ、この取扱説明書は、ご使用になるお客様に必ずお渡しください。



警告

製品の取扱いを誤った場合、死亡又は重傷を負うことが想定される 危害の程度を示します

- ●器具は下記の使用環境、条件では使用しないでください。火災、感電、および落下のおそれがあります。
- ・周囲温度が指定温度を超える場所
- ・腐食性ガス、可燃性ガス、塩害の生じる場所
- ※塩害対策を施しておりますが、場所により、設置に不適当な場合があります。
- ・高湿度対策を施しておりますが、場所により、設置に不適当な場合があります。



- ・振動、衝撃の激しい場所
- ・粉塵の多い場所
- ・可燃材に触れる場所
- ・日中の直射日光が強く当たる場所
- ●施工の際は施工説明書に沿って、正しくおこなってください。誤った取扱いがあると、火災、感電、または 落下のおそれがあります。





- ●電源接続は施工説明書に沿って、確実に行ってください。接続不良による火災、感電のおそれがあります。
- ●アース工事は電気設備の技術基準に従い、確実におこなってください。アースが不完全な場合は感電、LED 破損のおそれがあります。
- 4 設置・施工 ➂
- ●器具の改造、部品の変更はおこなわないでください。火災、感電、および器具の落下のおそれがあります。
- ●器具は落下、火災、感電などの危険を避けるため、質量や風圧などの荷重に耐える場所に確実に取付け、器 具、ランプ、安定器を布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。落下、火災、 感雷のおそれがあります。



設置・施工



注意

製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるかまたは 物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示します

- ●器具の取付けには十分注意をはらってください。
- ・取付面が強度不足の場合は器具の落下の原因となりますので、器具の質量に応じて十分確認して取付けてください。
- ・器具からの漏れ光が環境へ悪影響をおよぼす場合がありますので、取付けの際は考慮してください。
- ・被照射面との距離が指定した距離より近い場合、火災の原因となりますので注意してください。
- ●定格電圧(定格±6%)は電源接続の際に必ず確認してください。誤って使用しますと、火災、LED損傷の原因とな ることがあります。
- ●LEDを直視したりしないでください。目の障害の原因となることがあります。
- ●使用する電線は施工説明書指定品と同等以上の性能を有する電線を使用してください。指定性能以外の電線を使用 すると火災、感電の原因となることがあります。
- ●定着灯、投光器、道路灯、街路用照明器具を移動灯として使用しないでください。破損によるケガ、やけど、故障 の原因となります。
- ●グローブは、衝撃が加わると破損する恐れがあります。取り扱いには注意してください。
- ●欠けやひび割れの発生しているグローブは使用しないでください。グローブ落下によるケガのおそれがあります。

保守のための記録 工事完了後、今後の施設の安全維持のため、各欄に記入のうえ、お客様にお渡しください。

| 施工記録表 | | | | | |
|-------|----------|--|--|--|--|
| 工事名 | 器具形式 | | | | |
| 工事店名 | 使用LED | | | | |
| 電話番号 | 使用電源 | | | | |
| 取付年月 | 使用電圧 | | | | |
| 取付台数 | ブレーカN o. | | | | |

取扱説明書

ご使用前に、この『安全上のご注意』を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

取扱説明 お客様へ、この説明書は必ず保管してください。

お客様への安全上のご注意



警告

製品の取扱いを誤った場合、死亡又は重傷を負うこと が想定される危害の程度を示します

●器具の改造、部品の交換はしないでください。火災、感電、または落下によるケガのおそれがあります。



●万一、煙が出たり、異臭がするなどの異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店、または工事店に ご相談ください。異常状態のまま使用しますと火災、感電のおそれがあります。



●LEDを直視したりしないでください。目の障害の原因となることがあります。





注意

製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるかま たは物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示します

- ●お手入れの際は、必ず電源を切って、器具が十分冷えてからおこなってください。感電、やけどの原因となることがあります。
- ●安全に使用するために、1年に1回は自主点検をおこなってください。異常がありましたら販売店、または工事店等 にご相談ください。異常状態のまま使用しますと火災、感電のおそれがあります。
- この器具には寿命があります。一般的な使用場所では設置して8~10年経つと外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。交換・点検をおこなってください。
- ※使用条件:周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯(JIS C 8105-1解説による)
- ●周囲温度は取扱説明書指定の範囲で使用してください。不点や短寿命の原因となることがあります。
- ●亀裂の発生した前面カバーはそのまま使用しないでください。
- ●LEDは白熱灯や蛍光灯などの一般光源と比較して色バラツキが大きいのが実情です。そのため個々のLEDによる色味が 異なる場合があります。また照射距離が近い場合は、照射面によって光ムラや色ムラが生じることがあります。

お手入れ

●器具の清掃について…

汚れを落とす場合は、洗剤(薄めた中性洗剤がおすすめ)を浸したやわらかい布をよく絞って拭き取り、洗剤が残らないように乾いた布で仕上げてください。シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり殺虫剤をかけたりしないでください。火災・変質・変色の原因になることがあります。

●LED交換について…

LED交換は出来ない構造です。定格寿命後は器具の交換をおこなってください。

お客様へ

器具の保守のために、前頁施工記録表を確認のうえ、適切な保守用品をお求めください。なお、安全のため保 守作業はできるだけ工事店、電器店にご依頼ください。

商品の保証について

照明器具保証期間は、商品お買い上げ日より3年間です。

※保証の例外: 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

保証内容: 取扱説明書等の注意書に従った状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理等の処置をさせていただきます。

修理に関する相談、並びにご不明な点は、お買い上げの販売店様(工事店様)または下記ご相談窓口にお 問い合わ せください。

商品に関するご相談窓口